

2025年3月期 決算説明資料

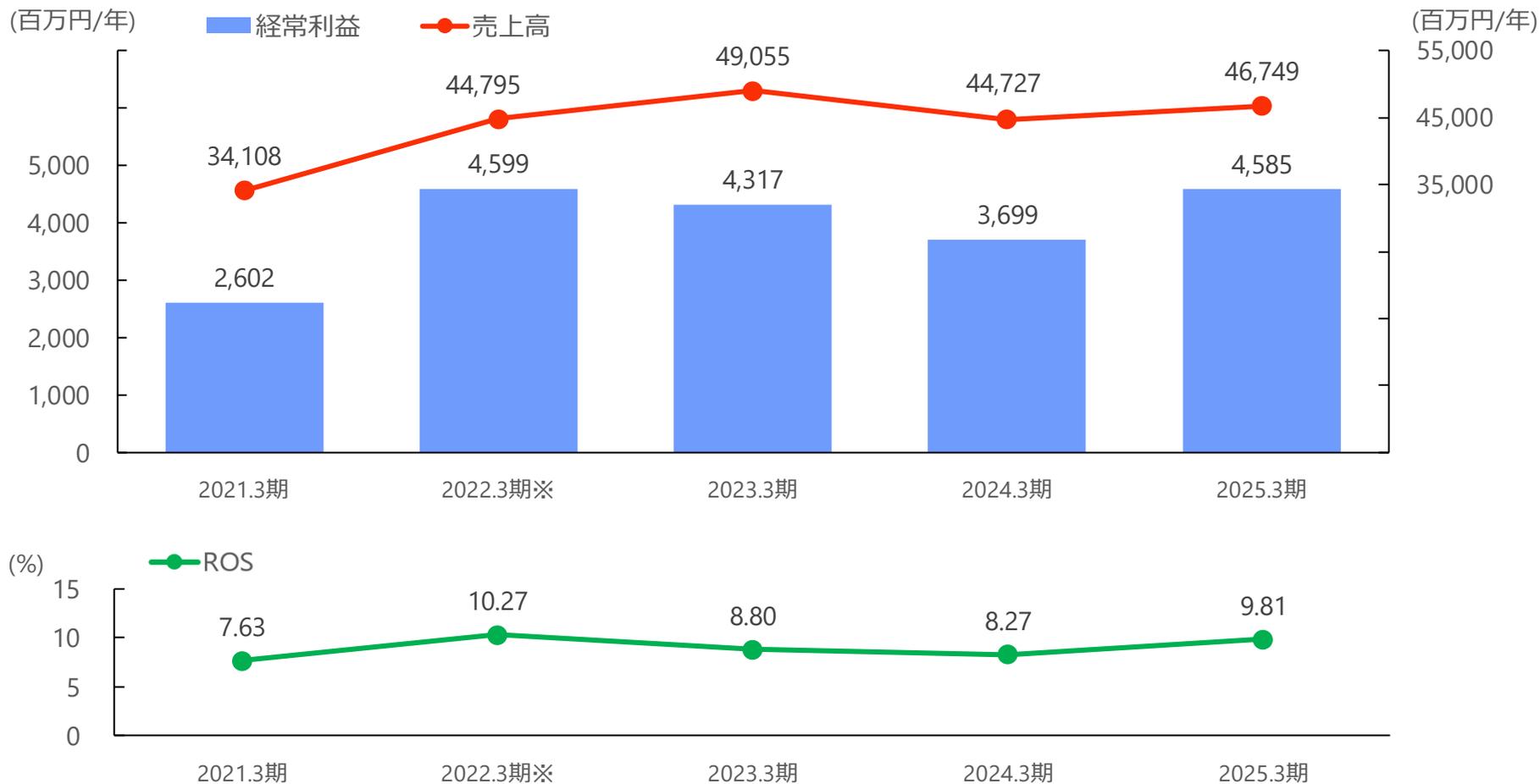
2025年4月28日

Micro&Fine Technology



日本精線株式会社

連結売上高・経常利益推移



※タイ精線の決算期を変更（2月→3月）

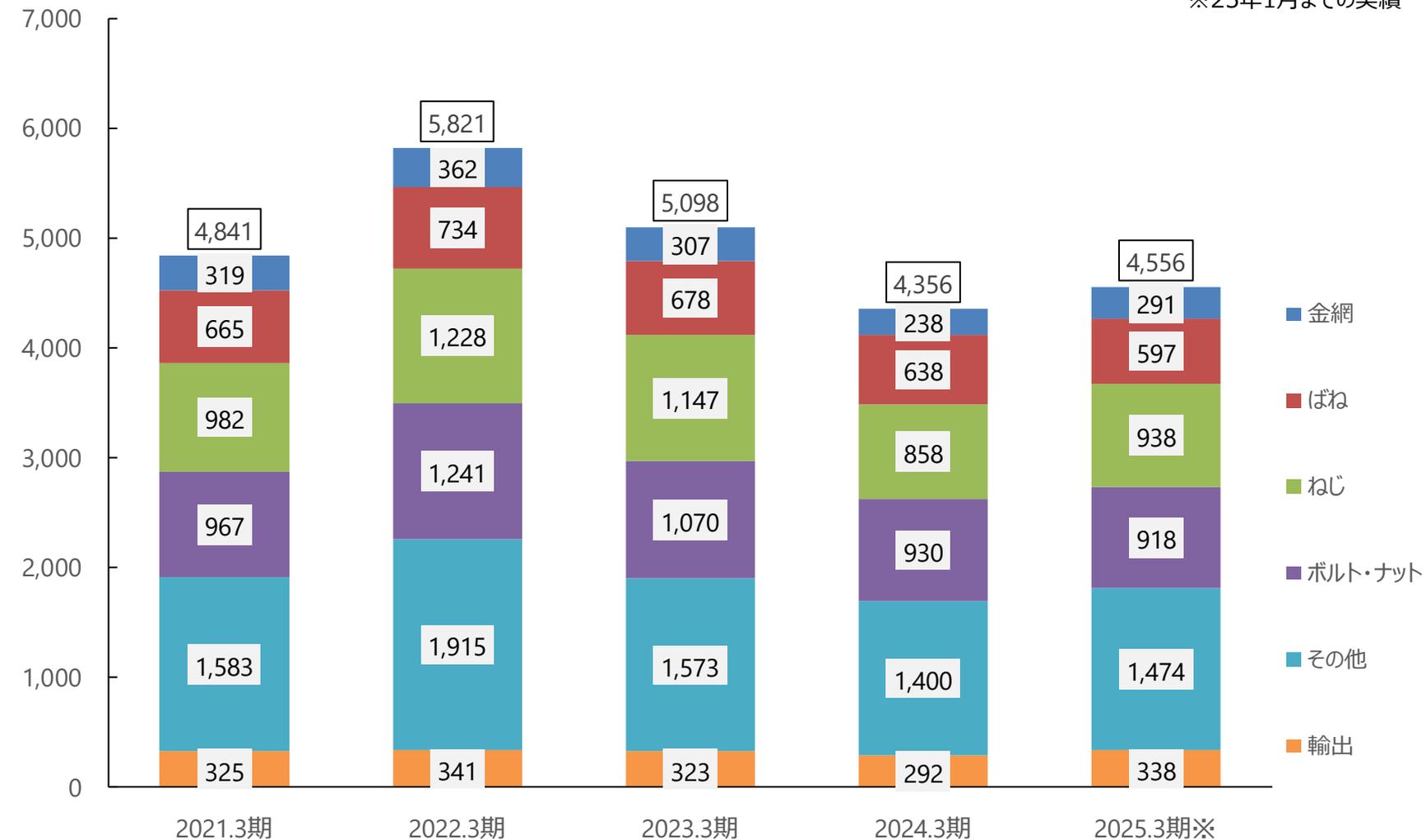
21/1Qのみ4か月分計上。

3月度タイ精線単体：売上高401百万円、経常利益36百万円

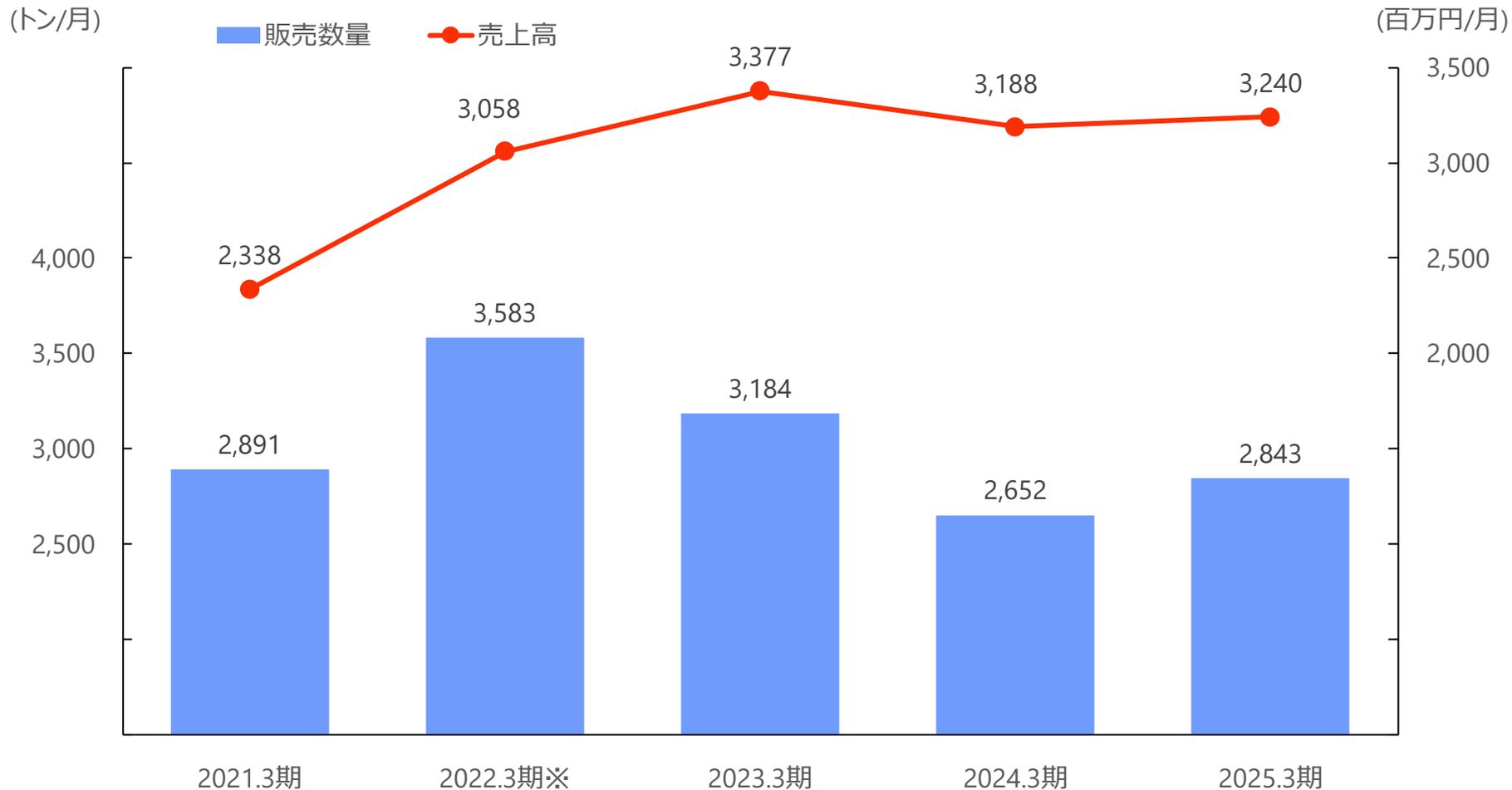
業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)

(トン/月)

出所：ステンレス協会
※25年1月までの実績

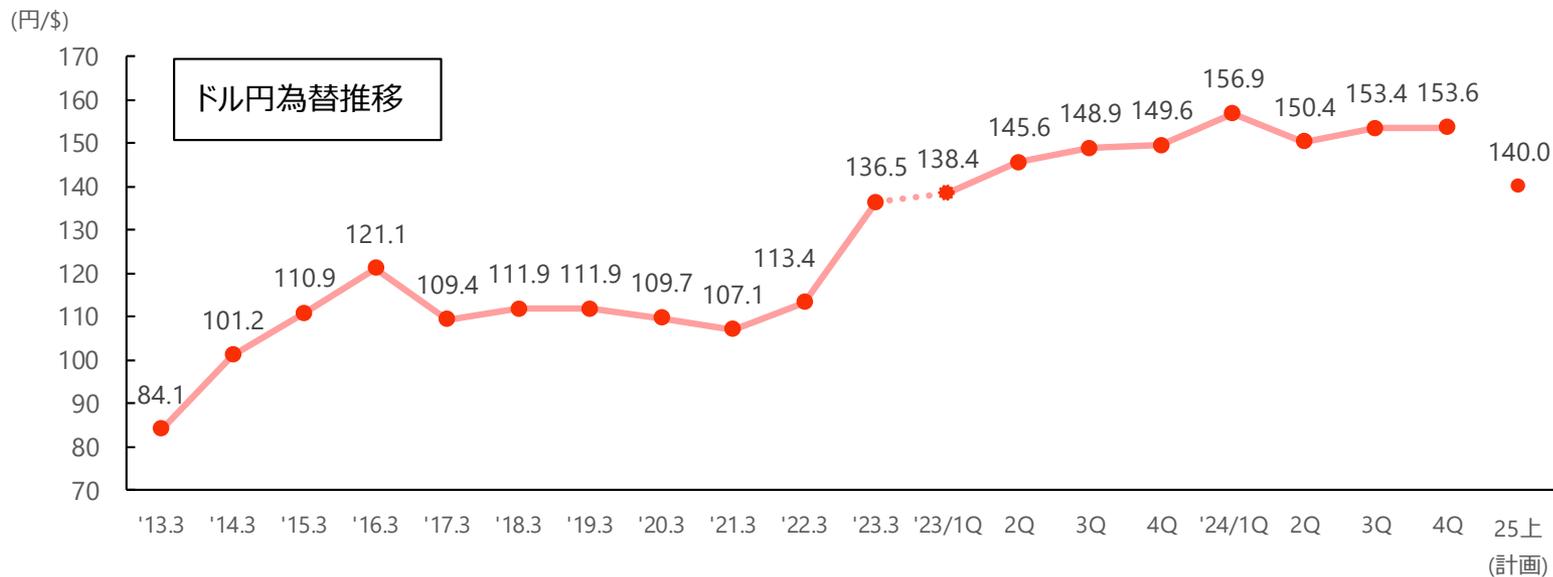
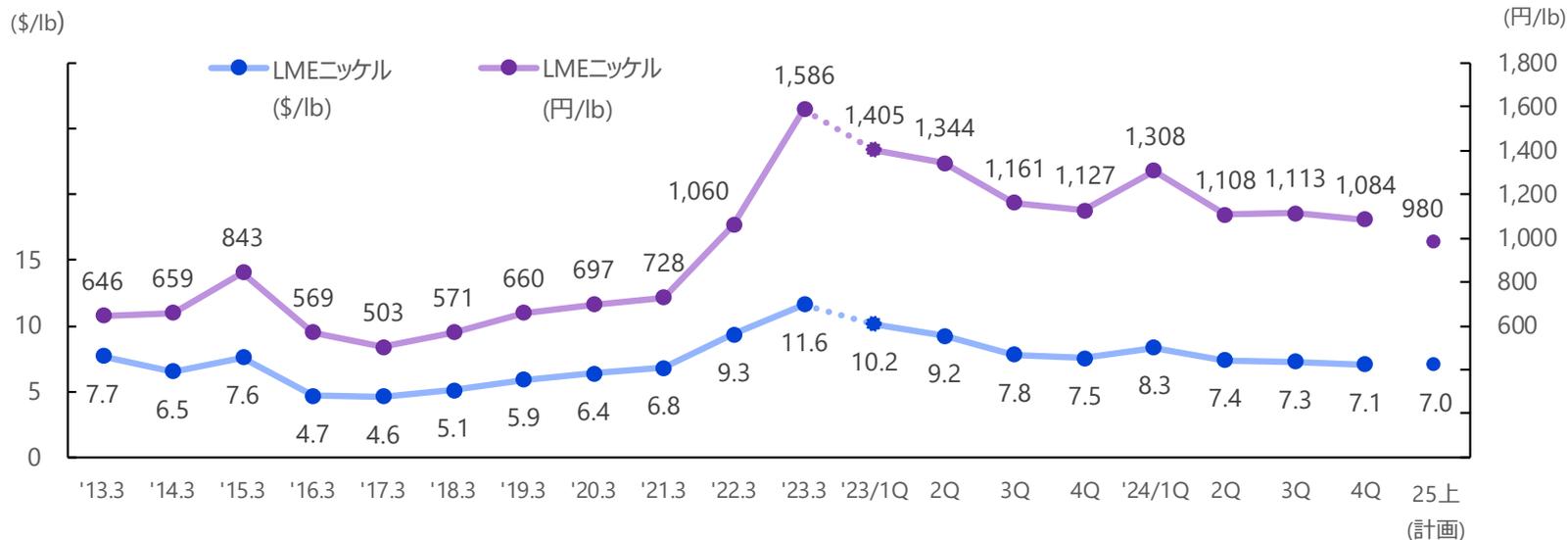


部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)

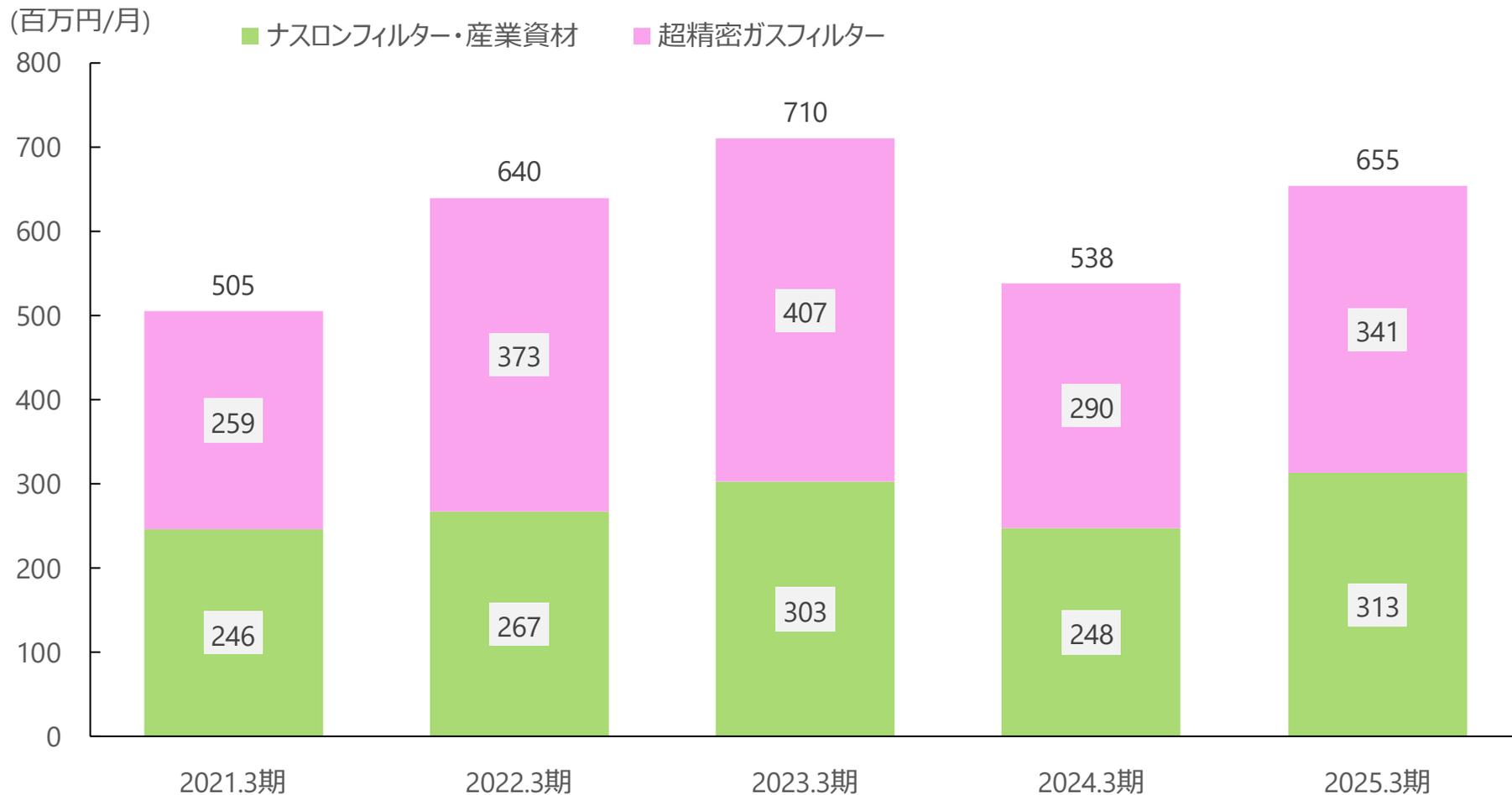


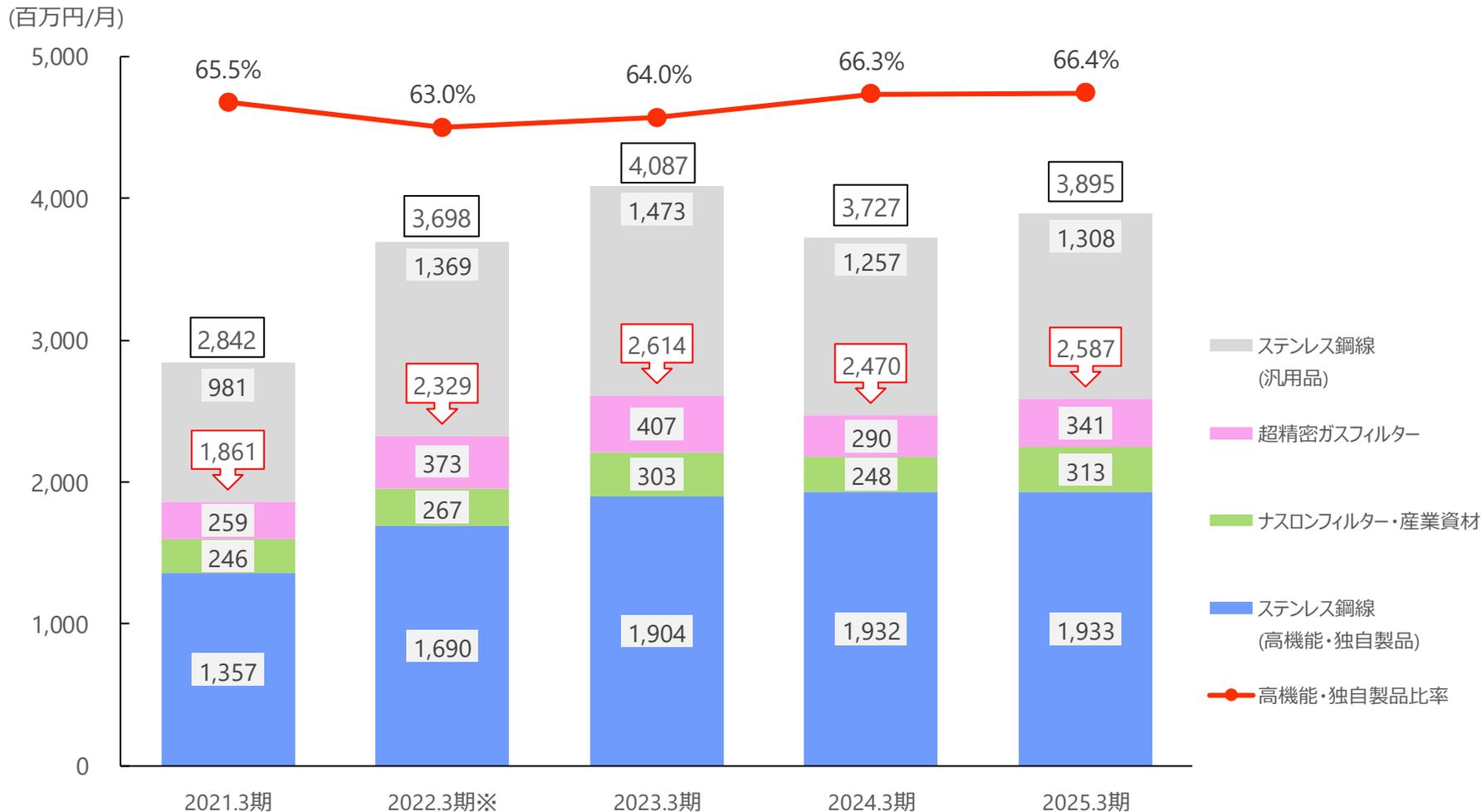
※タイ精線のみ21/3~22/3月の13か月分を12か月分に補正して計上。

LMEニッケル価格・為替推移



部門別売上高の状況(金属繊維)

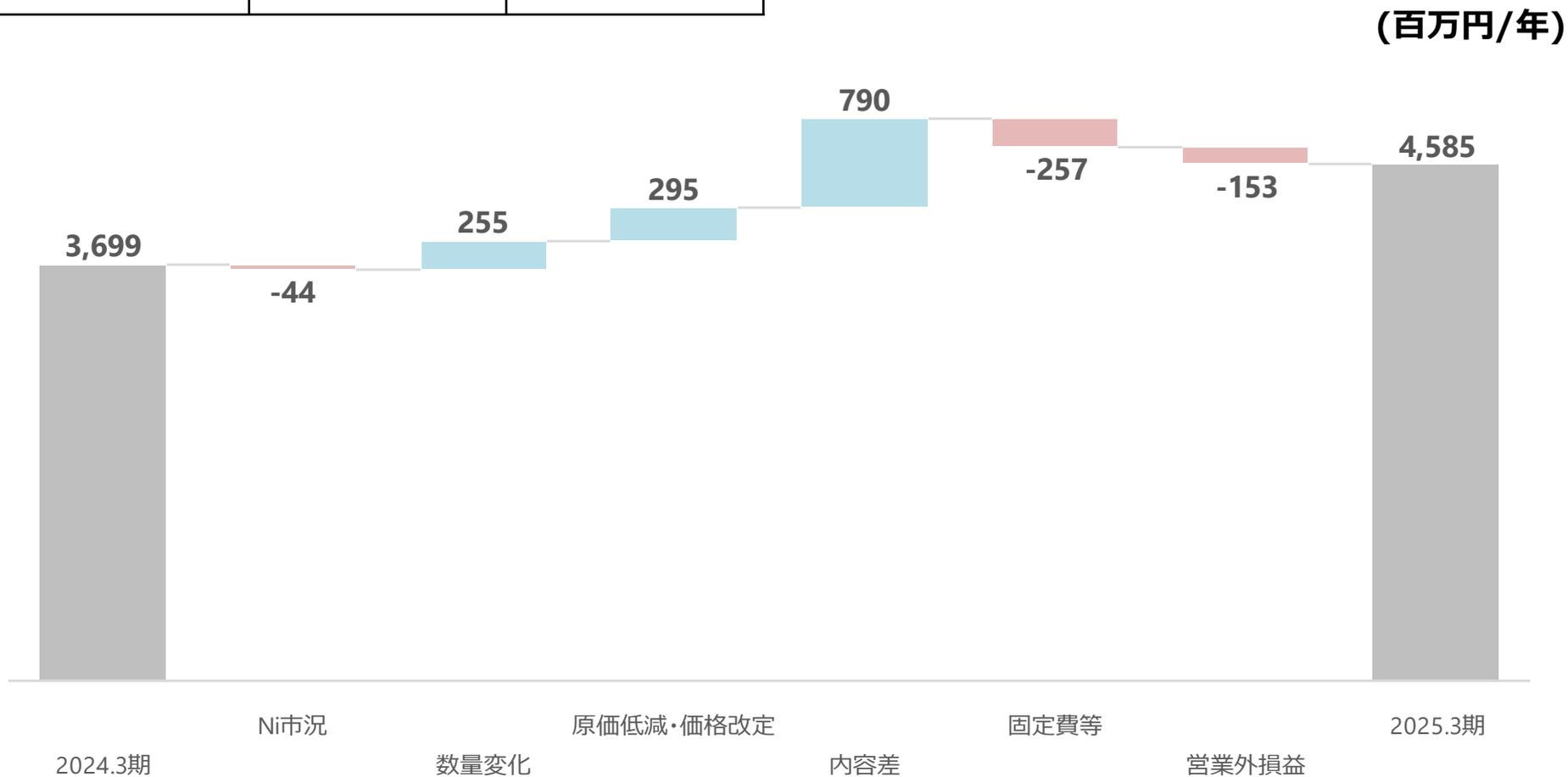




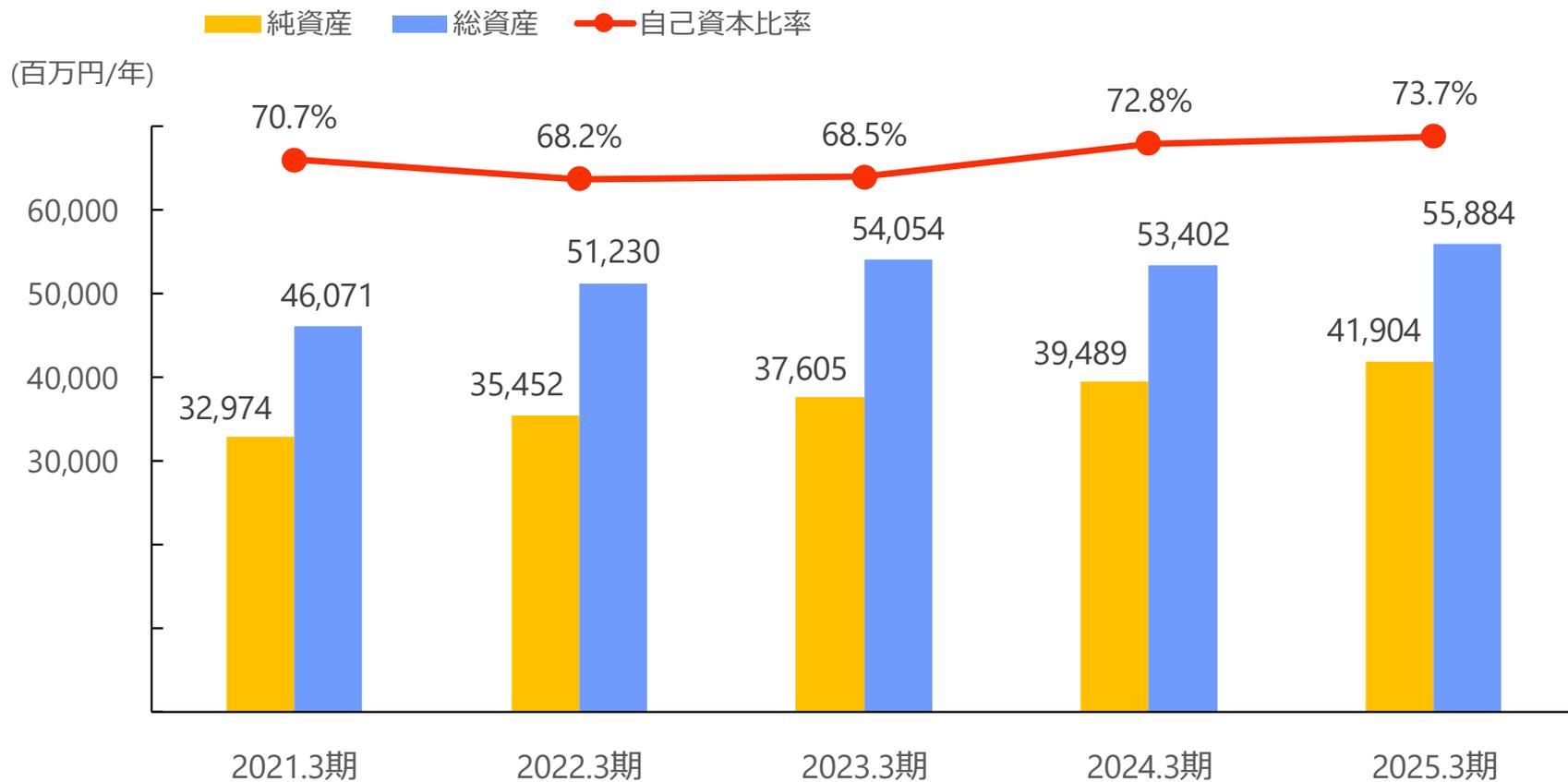
※タイ精線のみ21/3~22/3月の13か月分を12か月分に補正して計上。

経常利益の変化要因(前年対比)

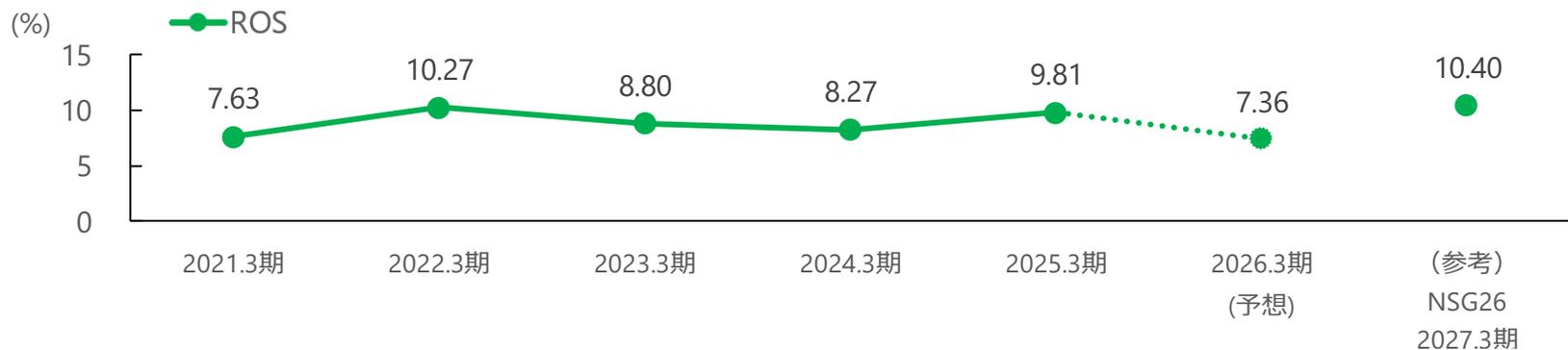
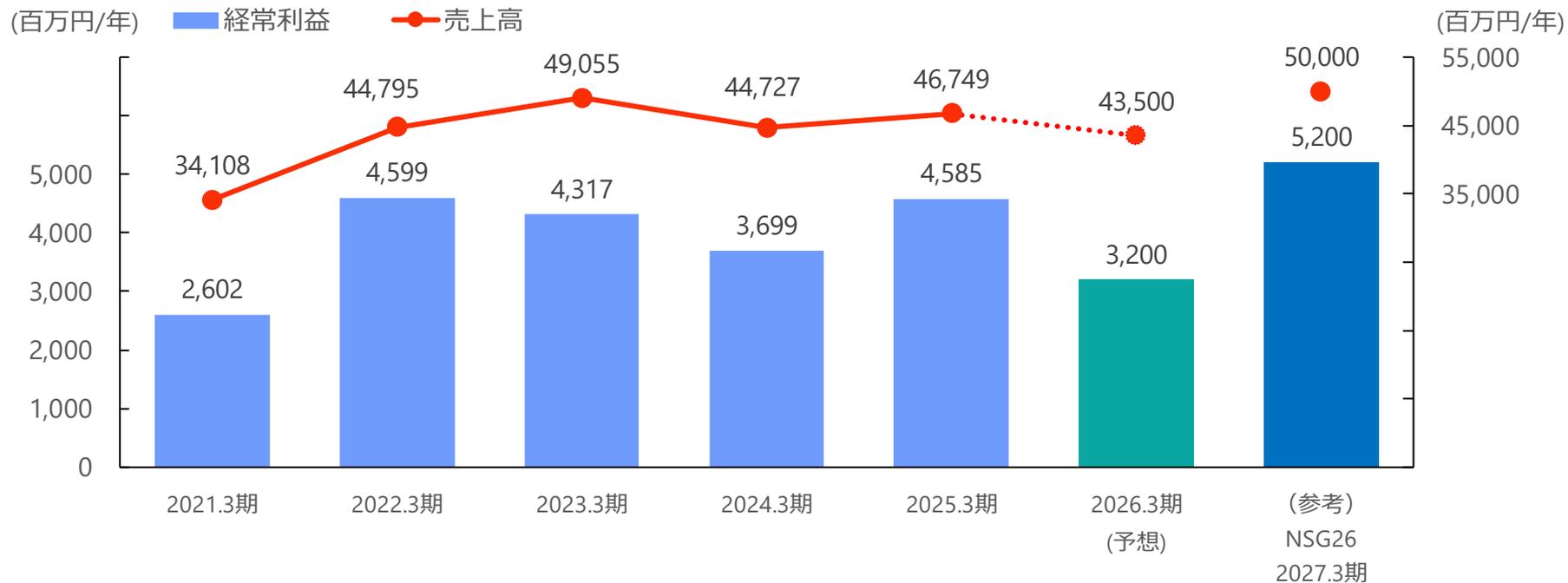
ロッド価格の前提	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
2024.3期	8.7	145.6
2025.3期	7.5	153.5



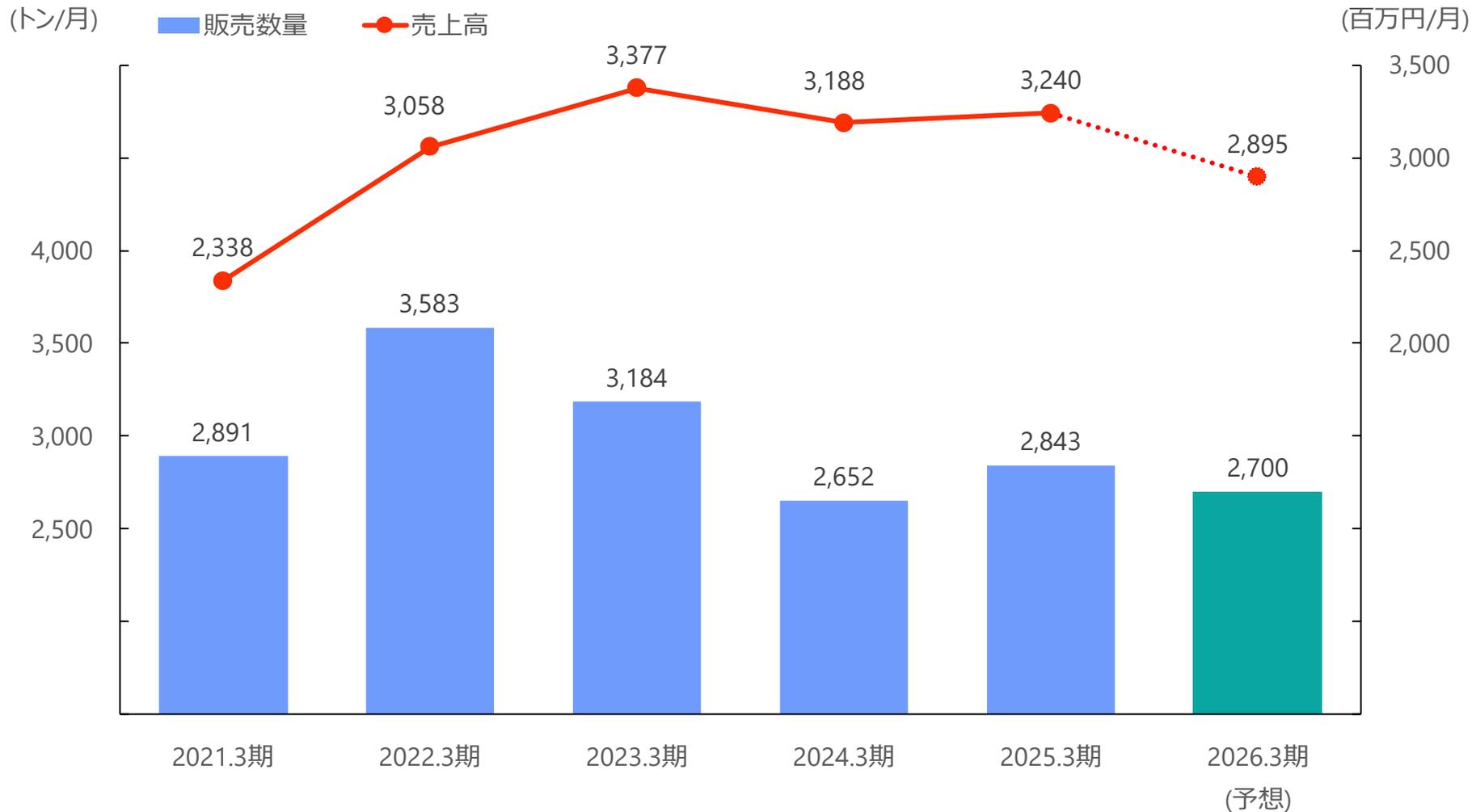
総資産・純資産・自己資本比率



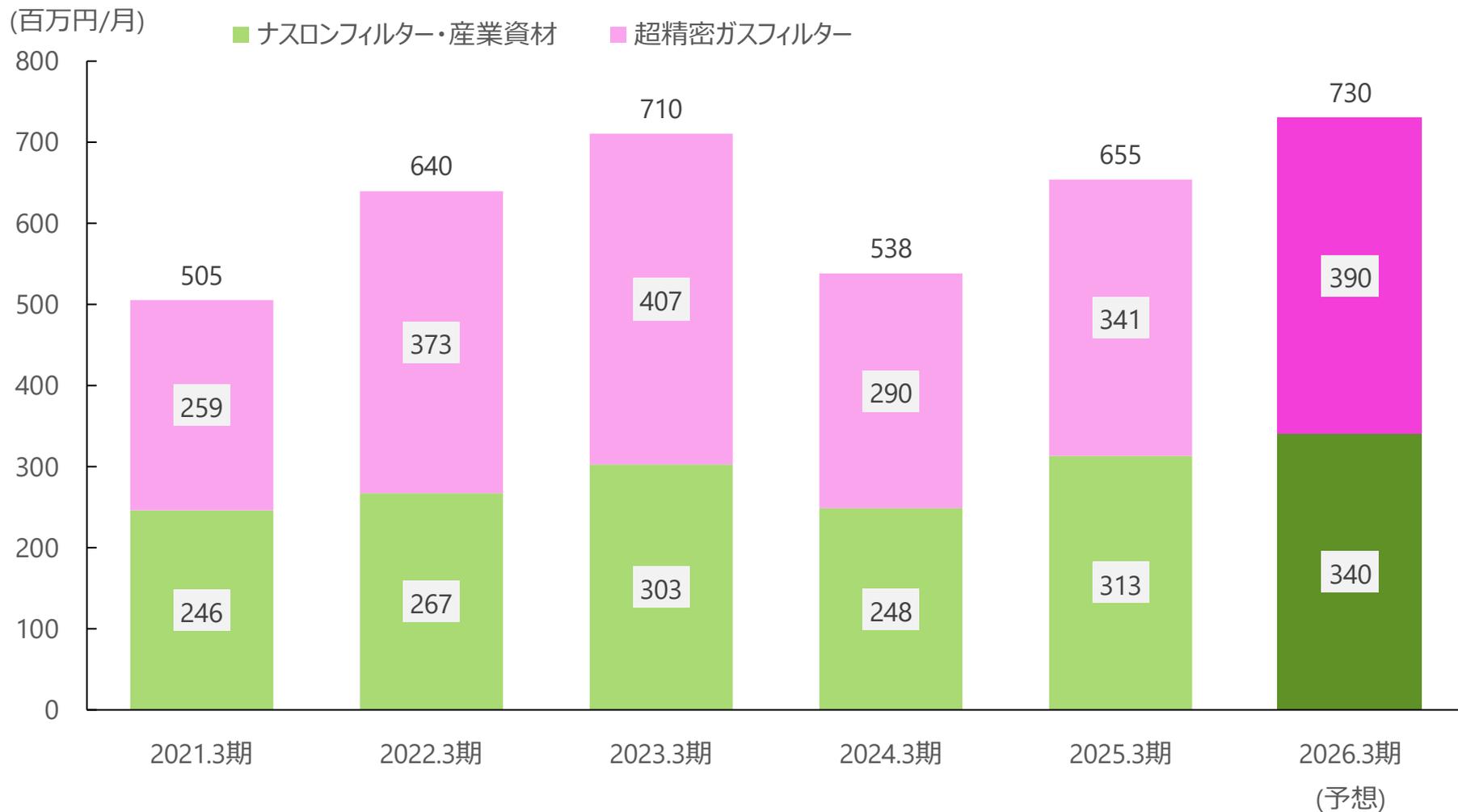
2026.3期 連結業績見通し



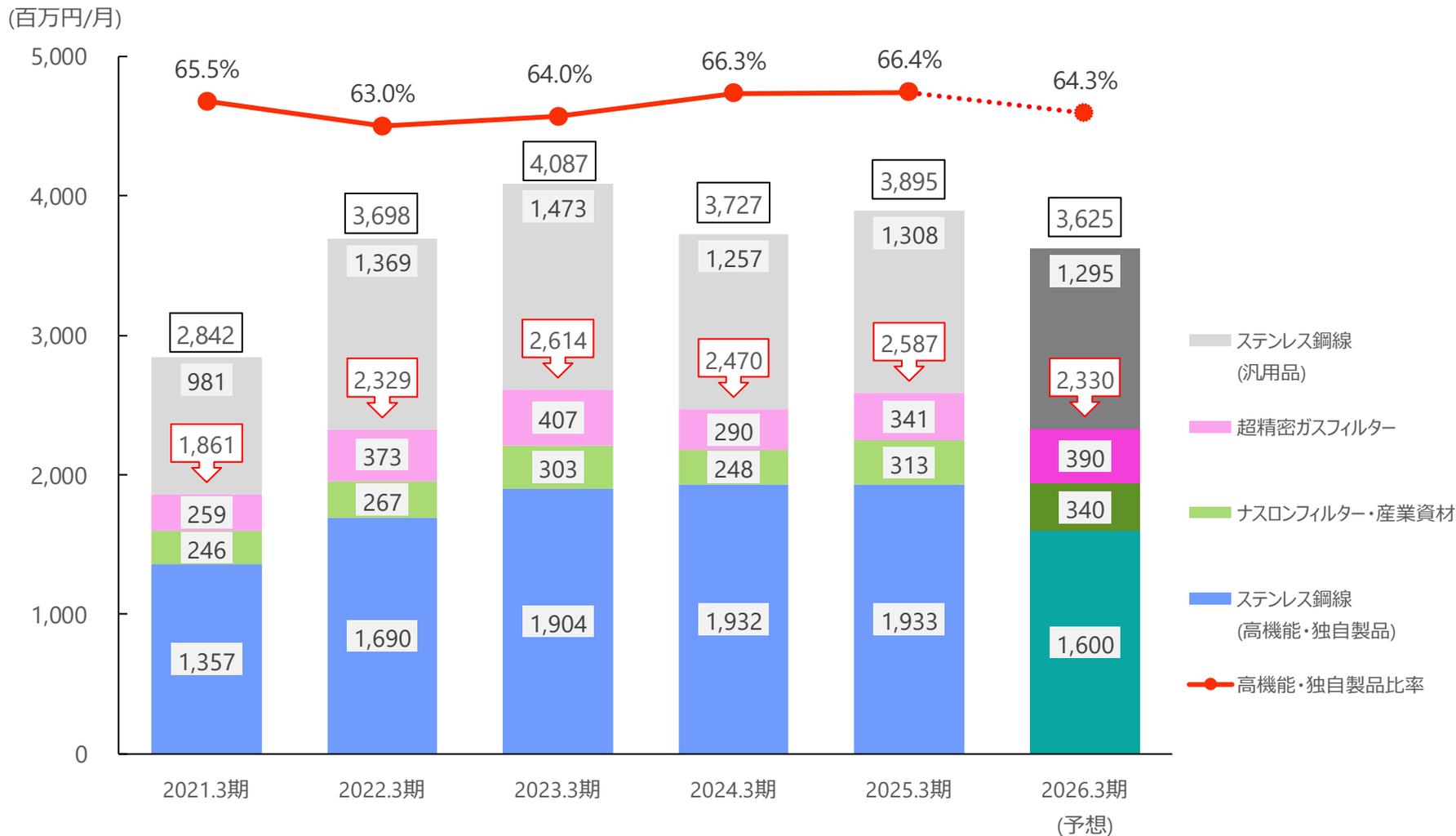
部門別売上高の見通し(ステンレス鋼線)



部門別売上高の見通し(金属繊維)

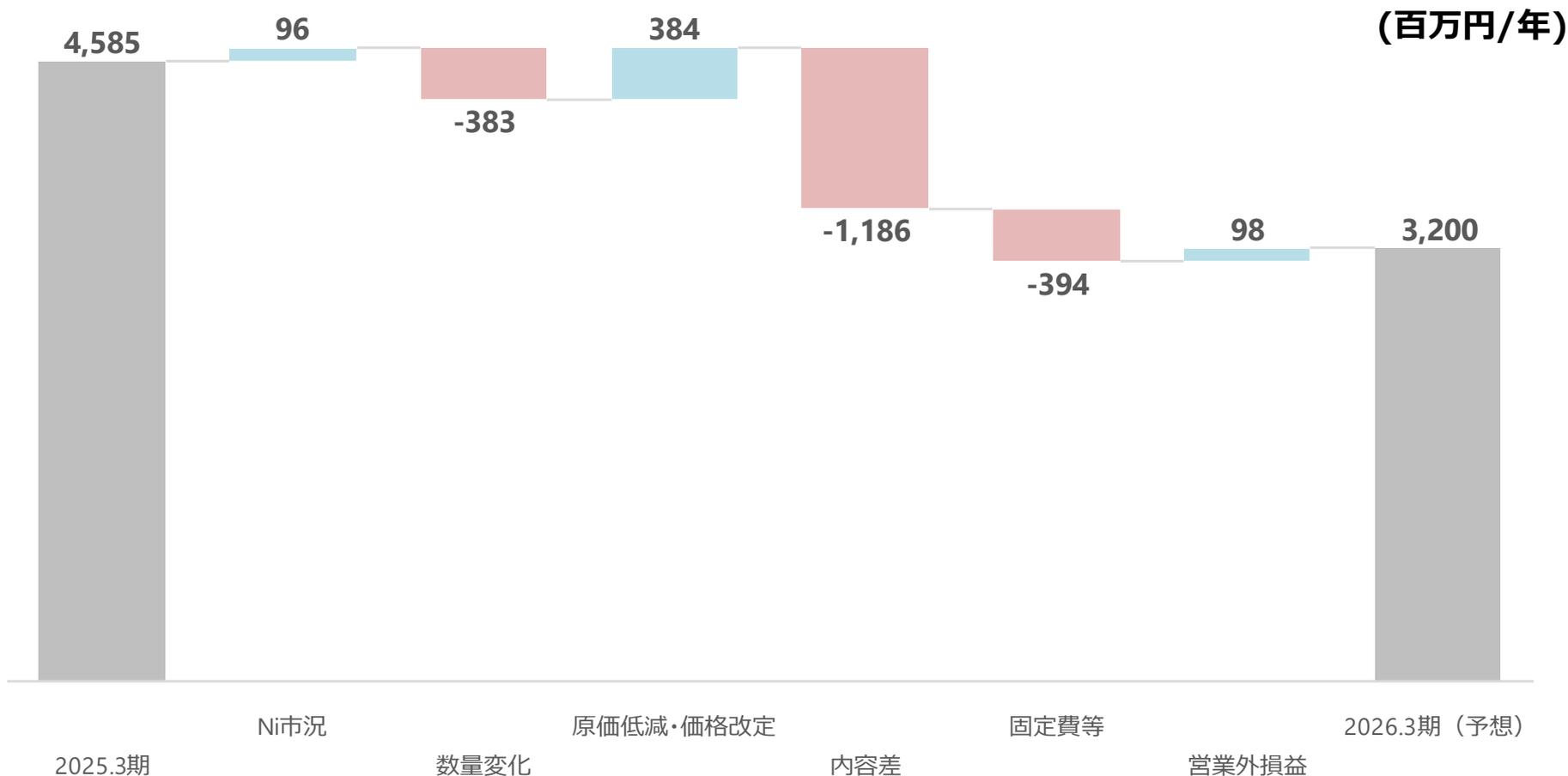


高機能・独自製品の売上高の見通し



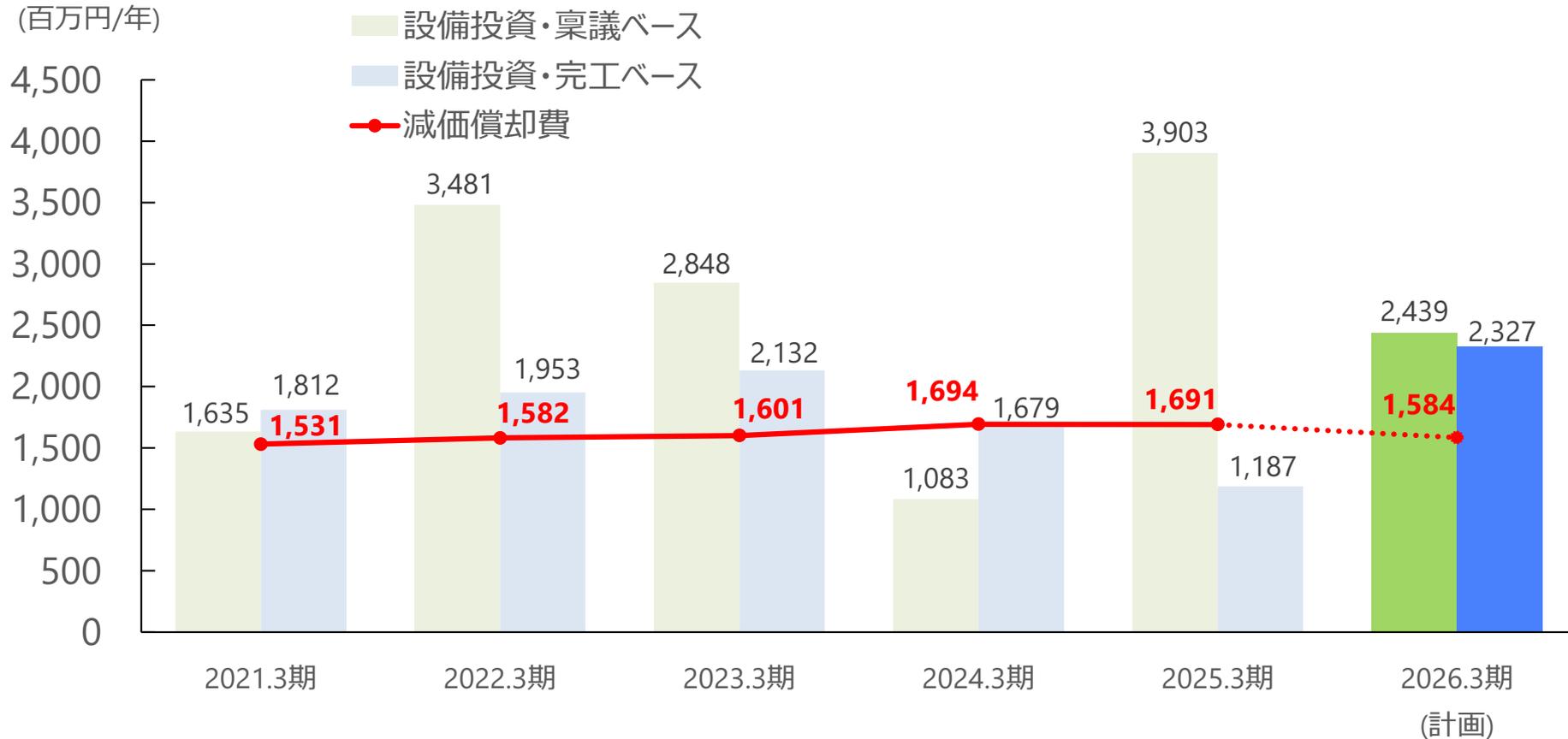
経常利益の変化要因(次期予想当期対比)

ロッド価格の前提	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
2025.3期	7.5	153.5
2026.3期 (計画)	7.0	140.0



設備投資・減価償却費の推移

(百万円/年)



	2025.3期		2026.3期 (予想)	
	中間期	通期	中間期	通期
経常利益 (百万円)	2,341	4,585	1,100	3,200
当期純利益 (百万円)	1,609	3,250	800	2,300
配当 (円/株)	28	56	16	42
配当性向 (%)	53.4%	52.8%	61.3%	56.0%

[株主還元の考え方] 連結配当性向50%程度を目途に還元

■ステークホルダーとのコミュニケーション強化 機関投資家向け決算説明会／工場見学会開催



■健康経営推進

健康経営銘柄／健康経営優良法人ホワイト500に初選定



■ サステナビリティ成長分野に向けた高機能・独自製品の開発・拡販

- ▶ 極細線増産、細径化対応（建屋増築）
- ▶ 半導体用超精密ガスフィルター増産に向けた基盤整備（建屋改修・周辺整備）
- ▶ 海外拠点との連携強化（タイ精線・耐素龍精密濾機・大同不銹鋼）

■ 水素回収技術の実用化に向けて

- ▶ 回収水素の枚方工場内での利用を開始

■ ESG経営の深化

E（環境）

- ▶ SCOPE3排出量算定、削減目標検討継続

S（社会）

- ▶ 機関投資家とのコミュニケーション強化継続
- ▶ 人的資本強化：新教育体系の運用開始

G（ガバナンス）

- ▶ 少数株主保護及びグループ経営に関する情報開示の充実



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。